

令和4年7月30日 食育ビジョン意見交換会記録

日時	令和4年7月30日(土)
場所	給食センター 小会議室
出席者	事務局3名 参加者1名

【参加者の意見】

- ・国立独自の取組(独自メニュー、だしへのこだわり)や、当たり前をやってきたこと(配膳員と児童の交流など)を強く打ち出してほしい。これらが子供に伝わることが食育となる。
- ・啓発・啓蒙のような内容が目立つが、家庭の状況によって受け入れられない家庭もあり、そういった家庭の孤立につながるのではないか。
- ・地場野菜だけでなく有機野菜を取り入れた給食としてほしい。農家との直接契約など費用を抑えた調達方法もある。
- ・学校給食の位置付けが教育であるということを明確にしてほしい。
- ・放射線検査で高濃度の放射線が検知された場合の対応が書いていない。
- ・アレルギー対応食を増やしていく手順を明確にしてほしい。
- ・食事マナーを教えるのは、いつ、だれが、どのようにやるのか明記すべき。
- ・食に対する正しい知識とあるが、漠然としていてよくわからない。
- ・保護者の給食、食育に関する関心が低いと感じる。

以上